

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ホームの理念に基づく支援 「その人らしい生活の実現」に向けての取り組み強化	入居者個別の隠れたニーズ・生活能力を引き出すためのアプローチを強化し、ホームの一員、社会の一員としての役割を見つけ生きがいをもって日々過ごすことができる。	1、ホームの生活の中で一つ以上は自身の役割がある。 2、併設の他の介護サービス利用者等のために役に立つことを見つけ実行する。 3、季節の野菜、花などメンバーで育て実りの喜びを感じてもらう。	24 ヶ月
2	43	個別ケアの統一と情報共有	BPSDと排泄の関係に焦点をおき、ひとりひとりの症状・状態に応じた支援を可能とし、効果的かつ効率的なケアを提供していく。	1、利用者個別の介助方法を統一していく。 2、排泄パターンを把握し、仕草・行動等のサインをつかみ的確な支援につなげる。 3、排泄の失敗を少なくし、日中のおむつ使用量を少なくする。	24 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月